

自分の命は自分で守る! 一日消防学校を開校



「地震は1階より2階が安全」○か×か



机の下で身を守る子どもたち



みんなで協力して水を運ぶバケツリレー

少年期から防火・防災の知識や技術を身に付けてもらおうと、7月17日に「一日消防学校」を開催し、少年消防クラブ員の82人とジュニア防災リーダークラブ員の16人が参加しました。

お昼はみんなで非常食を食べました。お湯を入れて15分待つと出来る上がるエビピラフで、非常食なのに温かく、とてもおいしかったです。災害に備えて、家にも非常食を用意しようと思います。



高須賀 姫華さん
(生石小4年)

地震体験車で震度7の揺れを体験してみたら、机の下に隠れるのも難しいぐらい大きな揺れでびびりました。本当の地震のときは、教えてもらったとおり、避難する前にガスの元栓を閉めて、電気のブレーカーを落とすことを心掛けます。



徳永 奏一さん
(和氣小5年)

インタビュー

子どもたちは、はじめに地震や風水害などがテーマの〇×クイズに挑戦。正解すると満面の笑みで喜んでいました。そのほか、ロープ結びや防火衣の装着訓練などの実技と、煙体験ハウスで火災のとき視界がどれだけ悪くなるかを体験。午後は、バケツリレー競争や消防車との綱引き合戦で盛り上がりしました。この日の活動で、火災のときの初期消火や災害時の早期避難の重要性などを学びました。

本市では、頻発する自然災害に備え防災力をさらに高めるため、これから小学生から高齢者まで、全世代に切れ目のない防災教育を行っています。

図(消)地域消防推進課 ☎926-9245・FAX926-9189

主な内容

- 「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」..... 4面
- アッ!! 危ない 自転車も安全運転を... 5面
- 幼稚園紹介..... 6面
- 市民ガイド..... 7~11面

発行: 松山市役所
編集: 秘書広報部
シティプロモーション推進課
毎月1日・15日発行
☎948-6705 ☎934-2578
https://www.city.matsuyama.ehime.jp/

図(消)地域消防推進課 ☎926-9229・FAX926-9189

また、安全・安心への願いを込め、それぞれの蔵置所のシャッターデザインを作成した北条北中学校、立岩小学校の皆さんに感謝状が贈られました。



立岩分団消防ポンプ蔵置所



難波分団消防ポンプ蔵置所

難波分団・立岩分団 消防ポンプ蔵置所が完成

難波分団と立岩分団の消防ポンプ蔵置所が完成し、7月10日に落成式を行いました。耐震化や機能強化のため、平成22年度から計画的に進めてきた北条地区の消防団ポンプ蔵置所10カ所の移転建て替えは完了しました。

野志市長は「災害時に地元の消防団員の皆さんの存在が必要。この蔵置所を活動の拠点に、地域の皆さんの安全・安心のため尽力してほしい」と述べ、さらに地域防災力が高まることに期待を寄せました。

俳句ポスト365×5Gエリア開設 キックオフイベント「句会ライブ」を開催



俳句投稿サイト「俳句ポスト365」のリニューアルと、総合コミュニケーションセンター・キャメリアホールへの5G(第5世代移動通信システム)エリア開設を記念して6月30日、句会ライブを開催しました。5Gを生かして、約200人の参加者がいるキャメリアホールと道後温泉別館飛鳥乃湯泉をリモートでつなぎ、動画投稿サイトYouTubeでライブ配信。

句会ライブでは、俳都松山大使の夏井いつきさんと俳人の家藤正人さんが初心者にも簡単な俳句の作り方をレクチャーした後、参加者は「明日か!」「明日か?」というテーマで投稿。夏井さんが選んだ特選句の中から、参加者全員で最優秀句を決めました。

5Gエリアの開設は、(株)NTTドコモとの連携協定に基づくものです。高精細映像と時間差が極めて小さいという特徴を生かし、さまざまなイベントや会議などに活用していきます。

【最優秀句】

六月の風が見事に吹きをはる

閩文化・ことは課 ☎ 948 6952・FAX 934 1913

YouTubeを通して俳句と松山の魅力を広く発信でき、手応えを感じました。



【夏井いつきさん】



【家藤正人さん】

©後藤さくら

台湾が学校給食にパイナップルを提供

台湾から、東京オリンピック・パラリンピックでホストタウンになっている松山市へ台湾産パイナップルが無償で提供されました。幼稚園や小学校、中学校など学校給食で提供するのに合わせ、台北駐日経済文化代表処・謝長廷代表らが7月12日に市役所を訪問。



野志市長は「子どもたちの喜ぶ顔が目に見え、これからも台湾と交流を深めていきたい」と語り、謝代表は「友好関係が次の世代に続いていくように、若い人にも台湾のことを知ってもらいたい」と話しました。

翌日、湯築小学校の子どもたちは給食の時間に謝代表とオンラインで交流し、冷凍パイナップルをおいしそうに食べていました。

北村莉音さん

(湯築小6年)



今までに食べたパイナップルよりも甘みがあって、おいしかったです。おかわりしたくなりました。

JR四国と観光に関する 連携協定を締結



「瀬戸内・松山構想」と「観光未来都市まつやま」の実現を目指し、7月13日、松山市とJR四国が観光に

関する連携協定を締結しました。野志市長は「伊予灘ものがたりでの句会ライブや、まつやま農林水産物ブランドを使ったイベントを開催するなど、松山ならではの気込みを語りました。」

今後は、国の内外で本市のプロモーションを連携して進めるほか、JR6社の集中送客キャンペーン「四国デスティネーションキャンペーン」に合わせ特別ツアーなどを実施します。

愛媛キッチンカー協会と「災害時の炊出実施等に関する協定」を締結



災害時にキッチンカーの機動力を生かし、避難者に寄り添った支援をするため、松山市と愛媛キッチンカー協会は、6月25日に災害時の炊き出しなどに関する協定を締結しました。

野志市長は「避難生活が長くなると温かい食べ物が欲しくなる。キッチンカーで提供いただけるのは、ありがたい」と話し、同協会・長山也寸志理事は「2018年の西日本豪雨をきっかけに協力を設立。有事の際は迅速に、避難者の皆さんに食事を提供したい」と思いを語りました。

所属するキッチンカーは、現在36台。災害時に、各避難所に向き支援を行います。

閩防災・危機管理課 ☎ 948 6793・FAX 934 1813

大規模盛土造成地を 緊急点検

静岡県熱海市で発生した土石流災害を受けて、7月9日から12日に市内の大規模盛土造成地57カ所(県指定の土砂災害警戒区域へ土石流22カ所を含む)を緊急点検しました。

職員が現地調査で、宅地の地盤や擁壁、盛土、排水施設などの状態の変化や損傷がないかを目視で確認。その結果、直ちに災害が発生する大きな問題がある箇所は見当たりませんでした。



現地点検の様子



大規模盛土造成地マップ

閩道路河川整備課 ☎ 948 6838・FAX 934 1805



第24回俳句甲子園全国大会 団体戦開催

俳都松山の夏の風物詩「俳句甲子園」。今年は、全国116チームの中から投句審査で選出された準決勝進出4チームが、総合コミュニティセンターで熱い戦いを繰り広げ、順位を決定します。また、試合や表彰式の様子はライブ配信します。

高校生が十七音に込めた熱い思いをぜひ感じてください。
※総合コミュニティセンターでは観覧できません

日時 8月22日(日)9～17時 (予定)
内容 決勝戦・準決勝戦・3位決定戦・表彰式
視聴方法 動画投稿サイトYouTube
※詳細は俳句甲子園ホームページ (https://haiku-koushien.com/) を確認



☎文化・ことば課 948-6952・FAX 934-1913

松山ブンカ・ラボ 子どもワークショップ 「伊予源之丞 人形浄瑠璃であそぼう」参加者募集

日時 9月12日(日)10時30分～15時 (昼休憩あり)
会場 和光会館 (緑町一丁目)
内容 人形浄瑠璃「伊予源之丞」のワークショップ。俳優・演出家の有門正太郎さんを講師に迎え、一緒に小さな物語を作り、人形を遣って演じる
対象 小学3～6年生 **定員** 20人程度 (先着順) **料金** 無料
申し込み 9月6日(月)までに応募フォームから申し込み



☎文化・ことば課 948-6524・FAX 934-1913

まつやまスポーツフォーラム 眞鍋政義さんと大友愛さんのトークショー

日時 9月20日(月・祝) 13時～14時30分
会場 県総合運動公園 (上野町) 体育館
内容 元バレーボール全日本女子代表監督・眞鍋政義さんと元オリンピック選手 (バレーボール)・大友愛さんをゲストに迎えたトークショー
対象 県内在住者 **定員** 500人
申し込み 8月31日(火) (必着)。はがき・ファクス・eメール。住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数、ゲストへの質問 (任意) を〒790-0948市坪西町625-1 (公財) 市スポーツ協会 ☎m-taikyo@fine.ocn.ne.jpへ



☎(公財)市スポーツ協会 968-6660・FAX 968-7770

令和4年(令和3年度)成人式典

日時 令和4年1月9日(日)
会場 11月下旬に発送予定の案内状に記載の会場 (現住所地区)
※希望する地区の成人式会場へ変更可
対象 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれで、令和3年11月1日時点で本市に住民登録がある人
※市外に住民登録がある人は申し込みと参加できません

各会場の開催時間や詳細、希望する地区への成人式会場の変更申請や本市に住民登録がない人の出席の申し込み方法は、決まり次第、市ホームページに掲載予定 (受け付けは12月開始予定)

令和3年(令和2年度)成人式代替行事

日時 12月30日(木)
会場 総合コミュニティセンター (湊町七丁目) 体育館メインアリーナ
対象 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれで、令和2年11月1日時点で本市に住民登録があった人
※市外に住民登録があった人は申し込みと参加できません
申し込み 事前申し込み (9月開始予定) が必要。申し込み方法の詳細は、9月上旬に発送予定の案内状または市ホームページを確認してください
※事前申し込みをしていない人は、出席できない場合があります

行事の詳細や申し込み方法は、決まり次第、市ホームページに掲載予定

☎(教)地域学習振興課 948-6813・FAX 934-1745

「紅まどんな」を使ったジュースを開発 市役所を訪問

えひめ中央農業協同組合がまつやま農林水産物ブランド「紅まどんな」を使った果汁100%ジュースを数量限定で新しく発売しました。一般販売開始日の7月7日、同組合の役員らが市役所を訪問しました。

野志市長は「酸味と甘みのバランスが良く、とてもおいしい」「福島幸則代表理事理事長は「生産者が丹精込めて育てた果実をそのまま味わいたく楽しめる。加工品を製造販売することで、農家の所得の向上につなげたい」と語りました。

「柑橘紅まどんな®入りジュース」は、太陽市(湊町八丁目)



やアンテナショップひなた(道後町丁目)などで販売しています。

☎農水振興課 948-6565・FAX 934-1808

令和3年上半期 火災・救急統計

○市内の火災 (火災件数は、前年から11件増加)

	令和3年	令和2年	前年比
件数	60件	49件	11件増
死者	2人	6人	4人減
負傷者	28人	10人	18人増

主な出火原因					
たき火	12件	たばこ	6件	こんろ	6件
放火・放火の疑い	5件	ストーブ	5件	電灯などの配線	4件

【住宅火災を防ぐポイント】
○寝たばこはせず、吸い殻は確実に後始末をしましょう
○調理中にこんろを離れるときは火を消し、こんろ周りは清掃しましょう
○定期的に電気機器の配線を点検し、コンセントやプラグのほこりを取り除きましょう

○市内の救急 (前年から救急出動件数58件・搬送人員60人減少)

	令和3年	令和2年	前年比
出動件数	11,637件	11,695件	58件減
搬送人員	10,739人	10,799人	60人減

※救急出動件数は、平成20年から増加傾向で、入院の必要がない軽症者の利用が半数以上です。緊急を要する人のために、救急車の適正な利用をお願いします
※統計の詳細は、市ホームページに掲載しています



☎火災 = (消) 予防課 926-9247・FAX 926-9163
救急 = (消) 警防課 926-9227・FAX 926-9188

市消防局
マスコットキャラクター
はっぴーカバー君



「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」

日本最古の温泉といわれる道後温泉。道後温泉本館は、7月15日から後期保存修理期間の営業に移行し、令和5年度までの3年間、新しい活性化事業「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」を行います。

コンセプトは、「stay hot, stay creative」^{ステイ ホット ステイ クリエイティブ}。道後温泉では、これまで数多くの芸術家が創造力を羽ばたかせ、熱を放出してきました。今再び、「アート×人×温泉」の熱量で、道後温泉を、日本を、世界を温めたいという思いを込めています。

令和3年度は地元での集客と道後に関わる人口を増やす「地熱づくり」、令和4年度はコロナ禍からの回復期と想定し、「道後オンセナート2022」を開催する予定です。新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、これからも切れ目なくプロジェクトを行い、保存修理工事と連動して活性化を進めます。(主催：未来へつなぐ道後まちづくり実行委員会)



シンボルデザインは、グラフィックデザイナーの小林一毅さんが制作。「道後の地熱は、人の熱」をコンセプトに、まちづくりの主演は「人」であることに着目し、「人」の顔と、温泉の「泡」をモチーフにしました。色は、道後温泉本館の振鷺閣の赤い色ガラスを基調とした「ギヤマンレッド」です。



令和3年度 主なプログラム

●だまし絵・歴史絵巻

【アーティスト】隅川雄二さん

道後温泉本館の東側広場の「振鷺亭」では、本市在住で、飛鳥乃湯泉に展示している「現代版 道後温泉絵巻」を制作したアーティストの隅川雄二さんの作品を展開します。工事の情報を発信するほか、隅川さんのだまし絵の技法を生かしたイラスト作品は、ユニークなフォトブースとして楽しめます。

▶期間 9月24日(金)～令和6年2月29日(木)

▶会場 振鷺亭(道後湯月町)



●ハダカヒロバ

【アーティスト】蜷川実花さん

飛鳥乃湯泉の中庭が、さまざまなパフォーマンスやイベントを組み合わせ、道後の活力と交流を生み出し、こころもハダカになって、道後温泉を楽しむ舞台になります。

この「ハダカヒロバ」を写真家・映画監督の蜷川実花さんが演出します。蜷川さんの写真が広場を彩り、さまざまなイベントを行うフリースペースに活用されます。

▶期間 9月24日(金)～令和6年2月29日(木)

▶会場 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉(道後湯之町) 中庭



公式ホームページ

問道後温泉事務所 ☎921-6464・FAX934-3415

●関係人口サミット

国内の関係人口(地域と多様に関わる人々)のキーパーソンが道後に集まり、公開ディスカッションする「地熱づくり」のシンボル事業です。関係人口のリーディングメディアであるSDGsマガジン『ソトコト』と連携します。

▶日程 10月3日(日)

●クリエイティブステイ公募プログラム

※募集対象は松山市外

公募で選ばれたさまざまな分野のクリエイター約50人が、道後温泉地区に1週間程度滞在し、地域の歴史・文化・人・風景などに触れながら創作・交流活動を行います。滞在の最後には、道後温泉や滞在期間中に交流した人たちに向けたビデオメッセージを作成し、後日YouTubeで公開します。

▶期間 11月8日(月)～令和4年1月31日(月)

※12月27日(月)～令和4年1月3日(月)を除く

●道後温泉本館 素屋根テント膜

【アーティスト】大竹伸朗さん

後期工事中に使用する本館の素屋根テント膜には、宇和島市を拠点に創作活動を行う世界的美術家・大竹伸朗さんの作品がプリントされ、道後温泉の新しいシンボルになります。

▶期間 12月下旬～令和6年12月(予定)

※工事の進捗で変更になる場合あり

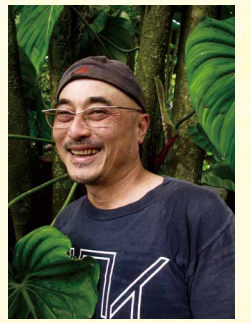


Photo by shoko

参加者募集 2021坂の上の雲ミュージアム 「キッズジョブチャレンジ～ニュースで伝える3人の主人公～」



アナウンサー体験の様子



取材体験の様子

小説『坂の上の雲』の3人の主人公が活躍した明治時代をテーマに館内を巡り、ニュース制作やアナウンサーなど放送局の仕事を体験します。

オリジナルのワークシートを参考に3人の主人公について勉強し、仕事体験の後はミュージアム専用の“お給料”をもらって、オリジナルグッズなどが購入できます。

日時 8月28日(土)9時～12時30分

会場 坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目) 2階ホール

対象 本市在住の小学3～6年生

※保護者で展示を観覧する人は観覧料が必要

※3密回避のため、見学は子ども1人につき保護者1人まで

定員 30人(抽選) 料金 無料

申し込み 8月20日(金)までに坂の上の雲ミュージアム公式ホームページの専用応募フォームから申し込み



問坂の上の雲ミュージアム ☎915-2600・FAX915-3600

ブース出展者募集 えひめ・まつやま産業まつり(すこいもの博2021)

各種産業や伝統文化への理解を深めてもらうため、県内の地域産品を展示や販売する「えひめ・まつやま産業まつり」を開催します。

日時 11月20日(土)・21日(日)。いずれも10時～15時30分(予定)

会場 城山公園(堀之内) やすらぎ広場

対象 本市に事業所があり、商品やサービスなどのPRや展示、販売などを希望する企業・組合・団体など

定員 90区画程度(1区画は3.6m×2.7m)

料金 1区画(2日間) ▶展示(販売なし) = 5,000円 ▶飲食・物販(販売あり) = 2万円

申し込み 8月31日(火)17時(必着)。

直接または郵送・ファクス・eメールで申込用紙(市ホームページまたは事務局にあり)を〒790-0003 三番町六丁目3-4松山パルビル 2階 えひめ・まつやま産業まつり事務局

info@sugoiomonohaku.comへ

※例年より規模を縮小して開催予定(新型コロナの感染状況で中止や内容を変更する場合あり)

※酒類の販売、エリア内での飲食は禁止(テイクアウトのみ)

※申込用紙や募集の詳細は、市ホームページを確認



問えひめ・まつやま産業まつり事務局 ☎934-3711・FAX948-9276

アッ!! 危ない 自転車も安全運転を

自転車は、手軽な乗り物ですが、車の仲間です。
重大事故を招く恐れがありますので、ルールを守り安全に利用しましょう。

※市内で令和2年に発生した交通事故は1,092件。そのうち自転車に関係する事故は274件で、全体の約25%を占めています

市交通安全マスコット
カバッキー&カバリん

自転車に乗るときのルール

ヘルメットを着用しよう

歩いている人を優先しよう

自転車は車道の左側通行が原則です。歩道を通行できる場合でも歩行者が優先です。周りの様子に気を配り、思いやりをもって安全を確保しましょう。

自転車歩道通行可の条件とは？（道路交通法第63条の4第1項抜粋）

- ①「普通自転車の歩道通行可」の道路標識や道路標示がある場合
- ②自転車の運転者が13歳未満か70歳以上、または身体が不自由な人
- ③車道や交通の状況をみて、通行の安全を確保するために、やむを得ない場合

歩道を通行する場合は、次のことを守りましょう

（自転車の歩道通行ルールとマナー〈道路交通法第63条の4第2項抜粋〉）

- ・歩道を通行するときは、車道寄り（歩道の中央より右側）を徐行（すぐ止まれるような速度で走行）する
- ・歩行者の進路妨害になるときは、一時停止する

※県の条例（愛媛県自転車の安全な利用の促進に関する条例）では、「歩行者が頻繁に通行する歩道では自転車の押し歩きに努めること」とされています

いま一度確認しよう！

歩行者、自転車通行に関する標識

歩行者専用

自転車から降りて、押し歩きしましょう。
大街道や銀天街は歩行者専用道路です。

普通自転車の歩道通行可

この標識のある区間では、普通自転車は歩道を通行することができます。ただし、歩行者を優先し、歩道の車道寄りを徐行しましょう。

(作成協力) 県警察本部交通企画課

問都市・交通計画課 ☎948-6863、6446・FAX934-1807、県条例に関すること=県消防防災安全課 ☎912-2321・FAX941-0119

9月4日(土)～10日(金)は下水道週間

下水道推進標語 **下水道 雨水も汚水も すーいすーい**

下水道イメージキャラクター
かめまるくん

下水道には、お風呂や台所、トイレなどから出る生活排水をきれいな水にして、川や海に戻す重要な役割があります。良好な水環境をつくるため、下水道への早期の接続と、適正な維持管理にご協力をお願いします。

●下水道に接続しましょう

下水道は、整備され使用できるようになった日から一定期間内に接続することが法令で定められています。接続義務者は、原則建物の所有者です。市指定の工事店（市ホームページを確認）で接続をしてください。

●維持管理を適切に行いましょう

下水道本管と宅地の排水設備をつなぐ公共ますは、宅地内の官民境界に最も近いところに設置し、市が維持管理しています（市内中心地域などでは、下水道本管への取り付け部分まで所有者の管理となる場合あり）。公共ますの破損や不具合があれば、下水道管理課に連絡してください。

また油や食べ残しなどを下水道に流すと、悪臭の発生や詰まりの原因になります。流さないようにしましょう。

油が固まり詰まった下水道管

問(企)下水道管理課 ☎948-6554・FAX934-0670

第3期マツワカ始動

地元の学生を中心にプロジェクトチーム「マツワカ」を、今年度も結成し、7月20日にミーティングを開催しました。自己紹介後、今後の活動を説明。意気込みなどを語り合いました。

地元企業の課題を聞いて解決策を提案する「企業コンサルティング」や、地元で活躍する先輩を取材し紹介する「先輩インタビュー」などを予定。市の内外の若者に松山のファンになってもらえるよう応援活動を行っていきます。

活動はマツワカホームページで紹介します。

ミーティング風景

松山の魅力を発信していきたい

今回、マツワカには初参加で幹部メンバーも務めます。とても活発で意欲的な学生が多く、今後が楽しみです。大学院2年生ということもあり、関わる人たちは大人ばかりになっていたので、高校生や大学生の若さが新鮮に感じます。

マツワカではこの若さを生かして、たくさん学び、松山の魅力を発信していきたいです。

中川 陸さん
(愛媛大学)

問まちづくり推進課 ☎948 6095・FAX 934 1821

企業版ふるさと納税制度を活用した寄付を頂きました

日本たばこ産業株式会社から、「道後温泉活性化事業」に企業版ふるさと納税制度で50万円の寄付を6月21日に頂きました。

企業版ふるさと納税は、地方公共団体が行う地方創生の取り組みに賛同した企業が寄付をした場合に、税制上の優遇措置が受けられる制度です。本社が所在しない地方公共団体への寄付が対象です。

感謝状

日本たばこ産業株式会社 敬啓

あなたは本市が推進する新たな道後温泉ブランドを創出し、道後温泉の活性化と持続可能なまちづくりの実現に貢献されています。地方創生事業に賛同し、企業版ふるさと納税を寄付して本市へ御芳名を寄せられました。ここに深く感謝の意を表します。

令和二年七月十五日
市長 野志克仁

問企画戦略課 ☎948 6943・FAX 934 1804

幼稚園
紹介心もからだも元気いっぱい!
生き生き遊ぶ子どもたち令和4年度
園児募集
願書受け付け
9月1日(水)から

松山市には5つの市立幼稚園があります。各幼稚園では、「幼稚園教育要領」に基づき、遊びを通して「生きる力の基礎」を培っています。子どもたちは、自分で好きな遊びを見つけ、友達と一緒に考えて遊ぶ中で、学びを豊かにし、笑顔いっぱい、生き生きと過ごして

います。芝生の園庭や冷暖房完備の保育室、栄養バランスのとれた温かい給食など「安全・安心で笑顔があふれる市立幼稚園」で楽しく過ごしませんか。本市に住民登録がある人なら、どなたでも申し込みできます。詳細は、各幼稚園にお問い合わせください。

三津浜幼稚園

四季を感じられる園庭で
豊かな体験活動ができます



- ゆとりある広さの保育室や園庭で伸び伸びと活動しています
- 異なる年齢の子どもたちが交流しながら、存分に体を動かして遊び、元気な心と体を育てます

「預かり保育」実施しています

通常日／教育時間終了後～18:00
長期休業日／8:30～18:00

神田町1-41
☎951-0831・FAX952-9944



五明幼稚園

幼小連携・
地域の人との
交流が
盛んです



- 同じ敷地内にある五明小学校と連携し、学びを深める教育活動を行っています
- いろいろな人と触れ合い、心が通い合う体験を大切にしています

「預かり保育」実施しています

通常日／教育時間終了後～16:00

菅沢町乙45-4
☎977-1630・FAX977-8644



石井幼稚園

心豊かでたくましい
幼児を育てます



- 友達との関わりを大切にした教育を通して、自主性や社会性を育てます
- 園外保育などの体験活動を大切にしています

「早朝預かり保育」実施しています

通常日／7:30～8:30
教育時間終了後～18:00
長期休業日／7:30～18:00

西石井六丁目4-29
☎956-0089・FAX958-9944



荏原幼稚園

明るく生き生きと
活動する幼児を
育てます

- 幼稚園の近くの畑で野菜を栽培し収穫するなど、豊かな体験活動を行っています
- 園外保育や小学校との交流活動などを通して、地域の自然や人々と触れ合い、地域への愛着を深めます



「預かり保育」実施しています

通常日／教育時間終了後～17:00
長期休業日／8:30～17:00

東方町甲1493-3
☎963-1103・FAX963-4644



坂本幼稚園

※現在、在籍する園児がいないため教育活動を行っていませんが、令和4年度の園児募集は行います。問い合わせは荏原幼稚園まで



自然豊かな地域に
ある幼稚園です



「たまごくらぶ」9:30～11:00(毎週火・木曜日)

未就園児とその保護者の皆さん、ぜひ遊びに来てください。イベントもあります。内容によっては、荏原幼稚園で開催する場合もあります。駐車場あり。

久谷町24
☎963-1103・FAX963-4644(荏原幼稚園)



日 日 時・期 日(時間)は24時間表記
会 会 場
内 内 容
対 対 象
定 定 員
料 料 金(表記の無い場合は無料)
申 申 込 込 方 法(住所と記載の場合は郵便番号を、氏名と記載の場合はフリガナも明記)
問 問 合 合 せ せ 先 先
E E メール
HP HP ホームページ

新型コロナウイルスの感染予防のため、イベントなどの掲載内容が変更・中止になる場合があります。最新情報は市ホームページを確認または問い合わせてください。

子育て

■すくすく相談、モグモグ相談(9月)

内すくすく相談＝育児相談・身体計測 ▶モグモグ相談＝離乳食・幼児食相談(栄養士が対応。要予約)

日 会 対市ホームページを確認

申 問モグモグ相談は前日までに電話で各会場(下表のとおり)へ予約

会場名	連絡先
市役所別館 1 階	☎ 948-6343 FAX 934-1537
市保健所 1 階	☎ 911-1822 FAX 925-0230
市保健センター南部分室	☎ 969-1400 FAX 969-1002
市保健センター北条分室	☎ 993-0646 FAX 993-0659
市保健センター中島分室	☎ 997-1177 FAX 997-1179

児童センター・児童館

※毎週月曜日(祝日の場合は次の平日)
※小学校の長期休業中は除く

館名	所在地	連絡先
中央	〒790-0808 若草町8-3	☎ 933-9311 FAX 933-3411
南部	〒790-0942 古川北三丁目8-20	☎ 969-1005 FAX 969-1006
北条	〒799-2436 河野別府937	☎ 992-9559 FAX 992-0177
新玉	〒790-0003 三番町六丁目4-20	☎ 943-5801 FAX 931-5756
味生	〒791-8056 別府町177-1	☎ 953-5051 FAX 953-5052
久米	〒790-0925 鷹子町4-4	☎ 970-0907 FAX 970-7778
久枝	〒791-8017 西長戸町638-1	☎ 922-3800 FAX 924-1888
畑寺	〒790-0913 畑寺四丁目8-5	☎ 905-9614 FAX 905-9172

中央児童センター

ファン²おやこDAY

日8月26日(木)10時～10時45分

内身長・体重測定、記念手形づくり

対未就園児とその保護者

南部児童センター

日8月31日(火)11時～11時30分

内8月生まれのお友達のお祝い

対幼児とその保護者

■なんぶ^でdeバースデイ

日8月31日(火)11時～11時30分

内8月生まれのお友達のお祝い

対幼児とその保護者

北条児童センター

日9月4日(土)11時～11時30分

内9月生まれのお友達のお祝い

対幼児とその保護者

■だがしや じょうじ

日9月17日(金)11時～11時30分

内駄菓子やジュースの販売

対子どもとその保護者

■1歳6カ月児・3歳児健康診査

当面の間、集団健診から個別健診(登録医療機関)に変更して行います。

日市ホームページを確認

問健康づくり推進課 **☎**911-1813・**FAX**925-0230

(1歳6カ月)

(3歳)

■子ども総合相談センター講座

■グループカウンセリングほっとH^{ほっと}OTタイム

日9月9日(木)10～12時

内 定子どもと遊び。10人(抽選)

■ドクターとゆっくり話そう育児健康塾

日9月13日(月)14時～15時30分

内 定子どもの睡眠～夜泣きとのつきあい方～。15人(抽選)

〈共通事項〉

会子ども総合相談センター事務所 萱町事務所(萱町六丁目)2階

申 問8月13日(金)～26日(木)。電話で子ども総合相談センター事務所 **☎**922-2399・**FAX**922-2150へ

※託児あり(要予約)

■オンライン育児相談・育児講座

日 内 定 申 詳細は市ホームページを確認

日8月28日(土)・9月11日(土)14～15時

内駄菓子の入った袋の販売(各日60袋)

※売り切れ次第終了

料1袋50円

■ほうじょうde親子ヨガ

日9月17日(金)10時～10時50分

内親子触れ合いヨガ

対 定幼児とその保護者。10組(先着順)

申8月30日(月)から参加券配布

新玉児童館

■おたんじょうび会

日8月27日(金)11時～11時30分

内8月生まれのお友達のお祝い

※誕生月のお友達は15分前に集合

対幼児とその保護者

■あらたまフェスティバル

日8月29日(日)13時30分～16時

会コムズ(三番町六丁目)5階大会議室

内スーパーボールすくい、ひもくじ、ゲームコーナーなど

対子どもとその保護者

料一部コーナーは有料(50円程度)

■ベビママデー

日9月8日(水)10～11時

内触れ合い遊び、座談会など

対 定0歳児とその保護者。12組(先着順)

味生児童館

日9月17日(金)11時～11時30分

内駄菓子やジュースの販売

対子どもとその保護者

■HAPPYカフェ

日9月12日(日)14～15時

内駄菓子やジュースの販売

料10～50円程度

対子どもとその保護者

■みぶじ^でdeミニバースデー

日9月17日(金)11時～11時30分

内駄菓子やジュースの販売

対子どもとその保護者

対本市に住民登録がある人

問健康づくり推進課

☎911-1821・**FAX**925-0230

■パパ・ママのための教室 オンライン Ver.

日9月11日(土)13時30分～14時10分

内赤ちゃんを迎える準備として、育児用品や心の準備、サポートの準備など

対妊婦とパートナーの二人でオンライン参加できる人

定20組(先着順)

申8月23日(月)～29日(日)。市ホームページの予約フォームから申し込み

問健康づくり推進課

☎911-1821・**FAX**925-0230

■マタニティライフの過ごし方～多胎ママの生活の工夫～

日9月16日(木)13時30分～14時10分

内多胎妊娠中の過ごし方や産後のサポートについてのオンライン講座

対多胎妊娠中の妊婦(パートナーも可)

定20人(先着順)

申8月27日(金)～9月2日(木)。市ホームページの予約フォームから申し込み

問健康づくり推進課

☎911-1821・**FAX**925-0230

内9月生まれのお友達のお祝い

対幼児とその保護者

■久米児童館

■トランポリントイム

日9月18日(土)11～12時

対幼児から小学生(交代制)

市立図書館

※毎週月曜日(祝日は除く)、月末日(月・土・日曜・祝日の場合はその前日の平日)

館名	所在地	連絡先
中央	〒790-0012 湊町七丁目5	☎ 943-8008 FAX 933-9968
三津浜	〒791-8062 住吉二丁目4-12	☎ 951-2516 FAX 951-5223
北条	〒799-2436 河野別府941	☎ 993-2281 FAX 993-0460
中島	〒791-4501 中島大浦2962	☎ 997-1181 FAX 997-0329

※各図書館イベント(下記以外にもあり)の詳細は市ホームページを確認

■中央図書館

■おひざにだっこのおはなし会

日8月25日(水)10時30分～、11時15分～(各30分程度)

対乳幼児とその保護者

■かみしばいおはなし会

日8月28日(土)・9月4日(土)11時15分～(40分程度)

対幼児から小学生

■オンライン離乳食講座

日9月17日(金)13時30分～14時30分

内離乳食の進め方、食材の選び方など

対妊婦～7カ月未満の乳児の保護者

定20人程度(先着順)

申8月25日(水)～9月2日(木)。市ホームページの予約フォームから申し込み

問健康づくり推進課

☎911-1859・**FAX**925-0230

■母子保健推進員養成講座

日 内 下表のとおり。13時30分～15時30分(令和4年1・2月は13時～)

回	日 程	内 容
1	10/22(金)	母子保健推進員の活動について 妊産婦と新生児への支援座談会
2	10/29(金)	子どもとの関わり方とコミュニケーション 松山市の母子保健事業について
3	11/4(木)	地域で虐待を予防するために今できること
4	11/10(水)	乳児期の離乳食と幼児の食事 乳幼児期に必要な予防接種
5	12/2(木)	乳幼児期の歯の手入れ 座談会『今後の活動について』
6	令和4年1/25(火)	こんにちは赤ちゃん訪問の概要
7	2/2(水)	こんにちは赤ちゃん訪問の実際

会市保健所(萱町六丁目)

対本市に住民登録があり、受講後、母子保健推進員として活動(こんにちは赤ちゃん訪問、幼児健診への協

■久枝児童館

■おはなしかい

日8月26日(木)11時～11時30分

内三津浜図書館おはなしの会の読み聞かせなど

対幼児とその保護者

■ちいさなおはなし会

日9月18日(土)14時～(60分程度)

対幼児から小学生

〈共通事項〉

会総合コミュニティセンター(湊町七丁目)こども館1階こども広場

■おはなしはじめましての会

日 会石井幼稚園(西石井六丁目)＝9月3日(金)10時～▶五明幼稚園(菅沢町)＝9月7日(火)10時30分～▶荏原幼稚園(東方町)＝9月8日(水)10時～(各30分程度)

対未就園児とその保護者、妊産婦

■三津浜図書館

■ママといっしょのおはなし会

日9月15日(水)11時～(30分程度)

対乳幼児とその保護者

■北条図書館

■ばぶばぶぶうのおはなし会

日8月28日(土)11時～(20分程度)

対乳幼児とその保護者

■子どもおはなし会

日9月4日(土)11時～(30分程度)

対幼児から小学生

力など) ができ、全日程受講できる
65歳未満の人
定15人 (先着順)
申問 8月16日(月)から電話で健康づくり推進課 ☎911-1821・FAX925-0230へ

福祉・保健

地域健診（がん検診／特定健康診査・後期高齢者健康診査）（10月）

完全予約制で行います。

日会 下表のとおり。受付時間の表記がない会場は8時30分～11時

健診会場	実施日	実施団体
県総合保健協会 (10/10の子宮頸がん受け付け9時30分～11時30分)	10(日)■ 24(日)■☆	県総合保健協会
小野公民館	11(月)▲	
垣生小学校	16(土)●	
北条コミュニティセンター	18(月)●	
市畑寺福祉センター (乳がんは午前中も受け付け)	21(木)▲	
県生活文化センター (乳がんは午前中も受け付け)	25(月)▲	
潮見公民館 (乳がんは午前中も受け付け)	29(金)▲	
湯山小学校	30(土)●	県厚生連健診センター
J A えひめ中央由良出張所	1(金)●	
伊台公民館 (五明地区からの送迎あり。健診予約ダイヤルへ要申し込み)	6(火)☆	
アイテムえひめ	11(月)●	
テクノプラザ愛媛	11(月)◆☆	
J A 松山市味生支所	12(火)☆	
さくら小学校	16(土)●	
J A 松山市石井支所	18(月)●	
余土公民館	25(月)☆	
総合コミュニティセンター	28(木)●	
J A えひめ中央北条中央支所 (乳がんは午前中も受け付け)	29(金)▲	

■…受け付け8時30分～11時30分
◆…受け付け9時30分～11時30分
●…子宮頸がん受け付け8時30分～10時
☆…子宮頸がんなし
▲…乳がん・子宮頸がん受け付け13～14時
全会場…健康診査、胃・肺・大腸・前立腺・乳がん検診あり (子宮頸がん検診は会場で異なる)

内対料 下表のとおり

種類	対象者	自己負担額	受診間隔
健康診査		無料	年度に1回
肺がん・結核	40歳以上	800円	令和3.4.1～現在までに受診歴がない人
大腸がん		500円	
前立腺がん	50歳以上	700円	
胃がん(バリウム)		1,000円	
乳がん	40歳以上	1,200円	2年度に1回 令和2.4.1～現在までに受診歴がない人
子宮頸がん	20歳以上	800円	

※免除制度あり。健康診査は市国民健康保険と後期高齢者医療保険の加入者が対象

申 3週間前までに申し込みサイトで予約または健診予約ダイヤルで予約または健診予約ダイヤル
☎0120-489-355へ ▶ 申し込みサイト＝24時間受け付け ▶ 電話＝受付時間9～17時

(土・日曜・祝日・お盆・年末年始は除く)

問 健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230



医療機関実施のがん検診

会 指定医療機関

内対料 下表のとおり

	種類	対象者	自己負担額	受診間隔
①	肺がん・結核	40歳以上	900円	年度に1回 令和3.4.1～現在までに受診歴がない人
	大腸がん		600円	
②	子宮頸がん	20歳以上	1,300円	2年度に1回 令和2.4.1～現在までに受診歴がない人
	乳がん	40歳以上	2,000円	
	胃がん(胃内視鏡検査)	50歳以上	3,500円	

※免除制度あり

申 ①指定医療機関②電話・eメールで健康づくり推進課に受診票を請求後、指定医療機関へ (いずれも先着順)
※指定医療機関一覧、

eメールでの申し込み方法の詳細は市ホームページを確認

問 健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230・Egan@city.matsuyama.ehime.jp



健診・検診

■18歳からの健診

内 一般診査 (女性のみ骨密度あり)
対 本市に住民登録がある18～39歳
料 1,000円 (骨密度は+200円)

※免除制度あり

■がんセット検診

内 必須＝肺がん検診 (ヘリカルCT検査) ▶ 希望＝胃がん検診 (X線バリウム検査)、大腸がん検診 (便潜血2日法)

対 本市に住民登録がある40歳以上
※胃がん検診は50歳以上

料 3,400～6,300円

〈共通事項〉

会申 電話で市医師会健診センター (藤原二丁目) ☎915-7701・FAX915-7711 (月～金曜日9～16時、第1・3土曜日9～12時)へ (先着順。要予約)

問 健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230

里島めぐり

帰りのフェリー代は無料

島の観光宣伝大使しまぼう



◆遠浅の浜辺で遊びながらBBQ

日 9月30日(木)まで

会 鷲ヶ巣海水浴場 (興居島)

内 美しい海を見ながらバーベキュー。砂がきめ細かい遠浅の海で、ゆったりと海水浴も楽しめます

定 5～50人

※復路のフェリー代無料チケットは、先着480人まで

料 大人2,500円～、小学生1,000円～

申 電話で若洲商店 ☎961-2914へ

◆タコづくし料理と名物ヒジキ天ぷら

日 10月31日(日)まで

会 相子ヶ浜海水浴場 (興居島)

内 タコづくし料理と、名物『ヒジキ天ぷら』を堪能

※天候などの影響で食材を準備できない場合は、内容の変更や中止する場合があります

定料 5人～。1人1,700円

※復路のフェリー代無料チケットは、先着210人まで

申 電話で山田商店 ☎961-2513へ (19～21時)

その他のメニューや詳細はこちらから

里島めぐり

検索



精神保健相談など

①精神障がい者家族相談

日 9月1日(火)13～15時、14日(火)15時30分～16時30分

内 同じ立場の家族相談員が相談に応じる

②精神障がい者家族教室

日 9月14日(火)13時30分～15時30分

内 講演「生活を支える制度～生活保護について～」

定 25人 (先着順)

③こころの健康相談

日 毎週火曜日9時30分～11時30分、毎週木曜日13時30分～15時30分 (祝日は除く)

内 保健師らが精神疾患やひきこもりなどの相談に応じる

④ゲートキーパー養成基礎研修

日 9月7日(火)14時～15時30分

内 ゲートキーパー (悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人) 養成基礎研修

定 30人 (先着順)

〈共通事項〉

会 市保健所 (萱町六丁目)

対 ①②本市在住で精神障がいがある人の家族③④本市在住の人

申問 前日までに電話で保健予防課 ☎911-1816・FAX923-6062へ (要予約)

家庭でできる食中毒予防～6つのポイント(後編)～

前号に続き、家庭での食中毒を防ぐためのポイントを紹介します。

【④調理】 食品は中心までしっかり加熱 (中心部が85～90℃で90秒以上)

▶素手で盛り付けず、器具などを使う **【⑤食事】** 食べる前によく手を洗

う▶調理後はなるべく早く食べる (腸管出血性大腸菌O157は室温でも15～20分で約2倍に増える) **【⑥食品の保存】** 保存は清潔な容器に小分けして冷蔵・冷凍保存する▶再加熱は、かき混ぜながら十分に加熱する▶時間が経ち過ぎたものは食べない **問** 生活衛生課 ☎911-1808・FAX923-6627

相談

行政相談 (9月)

日会 3日(金)13～15時＝桑原公民館 (桑原二丁目) ▶10日(金)13～15時＝清水公民館 (清水町三丁目) ▶14日(火)9～12時＝北条支所 (北条辻) ▶17日(金)13～15時＝石井支所 (居相一丁目) ▶6・13・27日 (いずれも月曜日) 10～15時＝地域交流センター (三津三丁目)

内 国の仕事や手続き全般の相談に行政相談委員が応じる

問 総務省愛媛行政監視行政相談センター ☎941-7701・FAX934-5917

寄付 ありがとうございます (敬称略)

まごころ銀行

【指定預託】 愛媛県月協会▶松山中央ライオンズクラブ 会長 近藤 猛▶(株)ダイナム

まごころ銀行では、皆さんからの善意の寄付を受け付けています。

問 市社会福祉協議会 (総合福祉センター内) ☎941-4122・FAX941-4408

募 集

※履歴書はA 4判、3 カ月以内に撮影の顔写真貼付。職員採用情報の詳細や実施要領は市ホームページを確認



任期付職員（育児休業代替）

内職務内容＝一般行政事務▶勤務場所＝市長の事務部局など▶勤務期間＝職員の育児休業の取得期間に応じて決定▶給与＝月額15万7,600円～19万3,100円（7月1日現在。職務経験年数に応じて決定。期末手当・通勤手当・社会保険などあり）**対**次の全てに該当する人▶一般事務経験が9月1日時点でおおむね1年以上▶パソコンの基本操作（文書作成・表計算）ができる▶地方公務員法第16条各号に該当しない

定20人程度

【筆記・口述試験】

日1次試験＝9月12日(日)8時30分～▶2次試験＝10月3日(日)

会市役所会議室ほか

申インターネット＝8月27日(金)まで▶郵送＝8月31日(火)（消印有効）。申込書を〒790-8571人事課 ☎948-6940・FAX934-9205へ

松山広域福祉施設事務組合 会計年度任用職員 （パートタイム介護員・支援員）

内職務内容＝福祉施設入所者の介護業務▶勤務場所＝久谷荘・江南荘（いずれも恵原町）▶勤務期間＝令和4年3月31日まで（勤務成績が良好な場合は、最長で令和6年3月31日まで）▶勤務時間＝①9時15分～12時45分（週5日程度）②7時～10時30分（週5日程度）③7時～10時30分（週2日程度）④9時15分～13時15分（週4日程度）⑤14～18時（週4日程度）⑥6時30分～10時（週3日～4日程度）▶給与＝時給1,019円（7月1日現在。通勤手当などあり）

対定地方公務員法第16条各号に該当しない人。9人程度

申問8月31日(火)（消印有効）。直接または郵送（簡易書留）。履歴書を〒790-0003三番町六丁目6-1松山広域福祉施設事務組合事務局（市役所第四別館4階）☎948-6416・FAX931-7290へ

生活支援型訪問サービス 従事者養成研修 介護に関する入門的研修 （基礎編）

日9月17日(金)9時20分～16時20分、24日(金)9時～15時10分
※介護に関する入門的研修（基礎編）のみ受講する人は9月17日(金)9時20分～12時40分

会市総合福祉センター（若草町）5階中会議室

対本市在住で介護予防に関心のある人、市内の介護事業所で生活支援型

訪問サービスのみ従事を希望する人
※訪問介護員の資格を持つ人は対象外
定20人（抽選）
申9月10日(金)まで。
専用フォームで必要事項を入力



島しょ部の空き家情報

島しょ部の空き家情報を提供する「空き家バンク（離島の空き家）」を運営しています。賃貸または売買できる空き家を持つ人は、



問まちづくり推進課
☎948-6816・FAX934-1821、
NPO法人農音 ☎997-0255・
FAX907-5589

講座・講演

大学連携市民講座 「大学から見た世界あれこれ」

日内下表のとおり。いずれも10時～11時30分（全4回）

日程	演題
	講師（敬称略）
9／5(日)	野生生物の環境汚染問題～これからの地球環境について考えてみませんか～ 愛媛大学先端研究・学術推進機構 沿岸環境科学研究センター 准教授 野見山 桂
9／12(日)	「新世界」への移住と音楽（18-19世紀）～ボヘミア兄弟団とドイツ語圏からの音楽家・楽器製作家を中心に～ 愛媛大学教育学部 教授 市川 克明
9／19(日)	ダイオキシン・PCB問題の歴史と課題～多様化する人工化学物質と環境計測学の役割～ 愛媛大学大学院農学研究科 教授 高橋 真
9／26(日)	いつでも食卓に野菜を～野菜の出自から周年供給を考える～ 愛媛大学大学院農学研究科 教授 片岡 圭子

会坂の上の雲ミュージアム（一番町三丁目）3階会議室

対定高校生以上。21人（抽選）

料1,200円（全4回分）

申問8月25日(火)（必着）。電話・はがき・ファクス・eメール。住所、氏名、電話番号を〒790-0001一番町三丁目20坂の上の雲ミュージアム☎915-2601・FAX915-3600・
E:saka-museum@city.matsuyama.ehime.jpへ

まつやまNPOサポートセンター講座 【決算書の読み方講座】

日8月29日(日)14～16時
会コムズ（三番町六丁目）3階会議室
対3年以上NPO団体を運営している人
定10人（先着順）
申問8月26日(木)までに直接またはファクス・eメール・申し込みフォームでまつやまNPOサポートセンター ☎943-5790・FAX943-



5796・E:pico@npo.coms.or.jpへ

地域文化講座第二回 「近代スポーツと明治日本 ―運動記者・安倍能成―」

日9月11日(土)13時30分～15時

会庚申庵史跡庭園（味酒町二丁目）管理棟2階企画室

内愛媛大学法文学部教授・中根隆行さんによる近代スポーツと安倍能成についての講座

定7人程度（抽選）

料700円（資料代を含む）

申問9月1日(水)（必着）。はがき・ファクスで参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を〒790-0814味酒町二丁目6-7庚申庵史跡庭園「地域文化講座第二回係」☎915-2204・FAX932-0120へ

人権啓発講座

日内下表のとおり。いずれも14～16時。1回のみ受講も可。

日 程	内 容
	講 師（敬称略）
9／3(金)	個人情報の保護と人権 大阪企業人権協議会 金井 敬三
10／19(火)	総活躍社会における障がい者雇用 大阪企業人権協議会 太田 昭彦
11／26(金)	職場のハラスメントの理解と防止～ダイバーシティ時代に求められる人権意識～ 人権啓発課 齊藤 照夫

会愛媛大学城北キャンパス（文京町）南加記念ホール

※11月26日(金)のみコムズ（三番町六丁目）5階大会議室

対定市内に事業所がある中小企業などの従業員や経営者、大学生、人権に関心がある人。50人（先着順）

申問各開催日の前日までに郵送・電話・ファクス・eメール・申し込みフォームで住所、氏名、電話番号、受講希望日を〒790-8571人権啓発課☎948-6604・
FAX934-1742・

E:jinkenkeihatu@city.matsuyama.ehime.jpへ



人権・同和問題学習講座

日内下表のとおり

日時	演題
	講師（敬称略）
9／7(火) 19時30分～21時	「共生社会を実現するために」 松山ボランティア連絡協議会会長 金村 厚司
9／21(火) 19時30分～21時	「誰もが幸せに暮らせる地域社会の創造をめざして」～奈良県における「部落史の見直し」から～ 元奈良県立同和問題関係史料センター所長 奥本 武裕
10／5(火) 19時30分～21時	「全ては人がつくったもの」 児童発達支援・放課後等デイサービスちゅーりっぷ 児童指導員 須之内 靖彦
10／12(火) 19～21時	「ネット人権侵害と部落差別の現実」～コロナ禍で問われたこと～ （一社）山口県人権啓発センター事務局長 川口 泰司

会北条ふれあいセンター（中西外）
対定本市在住の人。45～70人
問北条ふれあいセンター☎・FAX993-2036

※手話通訳などが必要な場合は要連絡

ふるさとふれあい塾オンライン講座

日内下表のとおり。いずれも金曜日の12時30分～14時

日 程	テーマ
9／24	ポストコロナを見据えた道後温泉の観光復興について
10／1	観光国際化おもてなし語学講座（英・中・韓）①
10／8	久松松平家と松山藩の成立と発展
10／15	しまなみ海道を活用した自転車まちづくり
10／22	松山市の観光について
10／29	観光国際化おもてなし語学講座（英・中・韓）②
11／5	『坂の上の雲』のまち松山
11／12	これまでの振り返り
11／26	まちづくり松山の取り組み
12／3	伊予の豪族・河野氏顕彰ツーリズム
12／10	松山市（愛媛県）と台北市（台湾）の交流の歩み
12／17	愛媛DMO（県観光物産協会）の取り組み
12／24	コロナ禍における観光とオンラインツアー
令和4年1／7	地方活性化の方策について

会ビデオ会議アプリ「Zoom」
※Wi-Fi環境での視聴を推奨
※視聴用のID・パスワードはメールで9月中旬に送信予定

定60人（先着順）

申9月10日(金)までに松山商工会議所ホームページの登録フォームから必要事項を入力



問観光・国際交流課

☎948-6558・FAX943-9001

催 し

第51回高齢者趣味の作品展

日8月21日(土)～25日(火)10～19時
※23日(月)は18時まで、25日(火)は17時まで

会いよてつ高島屋7階キャッスルルーム

内書道、絵画、写真、俳句など、高齢者が制作した作品を展示

問市高齢クラブ連合会事務局
☎921-2161・FAX934-2221、
高齢福祉課☎948-6842・6408・
FAX934-1763

坂の上の雲ミュージアムイベント

■小説『坂の上の雲』リレー朗読会

日8月22日(日)14時～15時30分

■お伽座の語り

日9月4日(土)14時～14時30分

■土曜コンサート

日9月11日(土)・18日(土)14時～14時30分

■のぼ～る紙芝居

日9月19日(日)【第1部】14時～【第2部】15時～



松山けいりん (9月)



詳細はホームページで **松山けいりん** **検索**

高知 (F I) 1日(水)～3日(金)

京都向日町 (G III) 2日(木)～5日(日)

松山ミッドナイト (F II) 2日(木)～4日(土)

防府 (F I ♥) 6日(月)～8日(水)

松阪 (G III) 9日(木)～12日(日)

高知 (F I) 10日(金)～12日(日)

高松ミッドナイト (F II ♥) in 松山 12日(日)～14日(火)

岐阜 (G II) 17日(金)～20日(月・祝)

宇都宮 (F I ♥) 18日(土)～20日(月・祝)

玉野ナイター (F II ♥) in 松山 18日(土)～20日(月・祝)

青森 (G III) 23日(木・祝)～26日(日)

松山ナイター (F I ♥) 23日(木・祝)～25日(土)

小松島 (F I) 27日(月)～29日(水)

取手 (F I) 27日(月)～29日(水)

平塚 (G III) 30日(木)～10月3日(日)

※♥はガールズケイリンを含む開催

※ミッドナイト (F II) は電話・インターネット投票のみの発売

【前売発売開始】=7時30分▶テレホンサービス(有料)=0180-998-880(実況)、0180-998-881 (2車単・3連単)、0180-998-882 (2車複・3連複)▶電話投票番号=75#

闘競輪事務所

☎965-4300・FAX965-4000

〈共通事項〉

会問坂の上の雲ミュージアム（一番町三丁目）☎915-2600・FAX915-3600

「大変？大変じゃない？松山で生活するムスリム（イスラム教徒）の日常」

日 8月28日(土)14時～15時30分
会コムズ（三番町六丁目）4階視聴覚室
内本市在住のムスリムによる日常生活とハラール（イスラム法で許される行為や食べ物）のお話。ハラールのお菓子の試食もあり
対定高校生以上。30人（先着順）
申問電話またはeメールでまつやま国際交流センター☎943-2025・FAX931-2041・✉mail@mic.ehime.jpへ

9月のふれあいギャラリー

日**内** 2日(木)～7日(火)＝蘭陽水彩画展

（蘭陽水彩画会）▶9日(木)～14日(火)＝愛媛県高齢者大学校同窓会水彩画講座作品展（えひめあいさい会）▶16日(木)～21日(火)＝第14回「松山・四季の会」写真展（松山・四季の会）
会問市民サービスセンター（いよてつ高島屋南館2階）☎941-9911・FAX933-9965

庚申庵観月会

日 9月21日(火)18時30分～19時30分
会庚申庵史跡庭園（味酒町二丁目）
内大萩康喜さんと大萩絵理さんによる尺八・箏演奏会（雨天中止）
定40人程度（抽選）
申問9月10日(金)（必着）。はがき・ファクスで、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を〒790-0814味酒町二丁目6-7庚申庵史跡庭園「観月会係」☎915-2204・FAX932-0120へ

松山市情報化推進指針2019（改訂案）への意見を募集します

日 閲覧期間＝8月12日(木)～9月10日(金)
8時30分～17時15分（土・日曜・祝日は除く）
会 閲覧場所＝ICT戦略課（市役所本館10階）、市民閲覧コーナー（同1階）、支所、市ホームページ（8月12日(木)公開予定）
対 本市在住または通勤・通学している人、市内に事業所などがある団体
申 問8月12日(木)～9月10日(金)（消印有効）。直接または郵送・ファクス・eメール。意見提出書（閲覧場所にあり）を〒790-8571 ICT戦略課☎948-6976・FAX934-1810・✉SYSKAN@city.matsuyama.ehime.jpへ



お知らせ

市民サービスセンター松山三越での業務を終了します

松山三越の店舗改装で、令和2年8月31日から休業している市民サービスセンター松山三越での業務を9月1日で終了します。
問 市民課 ☎948-6347・FAX934-1801

松山市立地適正化計画居住誘導区域（案）の変更を縦覧します

日 8月20日(金)まで。8時30分～17時15分
会 都市・交通計画課（市役所本館7階）
内 都市再生特別措置法などの改正で、居住誘導区域の一部を変更するため、計画図書を縦覧します
※詳細は市ホームページで確認
対 本市在住の人
問 都市・交通計画課☎948-6846・FAX934-1807

コンビニ交付サービスを一時停止します

8月18日(水)は、終日メンテナンスのため、マイナンバーカードを

使って住民票の写しなどが取得できるコンビニ交付サービスと市民課のらくらく窓口証明書交付サービスが利用できません。証明書を取得するときは、市民課・支所・市民サービスセンターを利用してください。
問 市民課コンビニ交付ナビダイヤル ☎0570-089-017・FAX934-1801

市景観計画の変更の説明会

日 8月31日(火)14時～14時30分
会 K H三番町プレイスビル（三番町四丁目）3階第1・2会議室
内 定三津浜地区を景観計画区域に指定。40人
問 都市デザイン課 ☎948-6848・FAX934-1807

本人通知制度の登録のご案内

不正請求抑止のため、戸籍謄抄本や住民票の写しなどを第三者や代理人に交付した場合、本人へ通知する「本人通知制度」を導入しています。通知を受けるには事前に市民課（市役所本館1階）で登録手続きが必要です。※支所・出張所・市民サービスセンターでは受け付け不可
問 市民課 ☎948-6342・FAX934-1801

まつやま自然ネットワーク（〒790-0054 空港通一丁目1-32）☎・FAX989-9798・✉ kinoko@matsuyama-s-net.org

公園マップ第一弾「空港通1・2公園」 インターネットで公園の自然観察マップを公開しました。好きな日時に散策が楽しめます。 右記の二次元コードから公園マップをダウンロードしてください。

まつやまRe・再来館（りっくる）（〒790-0054 空港通一丁目1-32）☎968-7153・FAX974-4024・✉ rikkuru@cnc.e-catv.ne.jp

【9月】講座・イベント等情報 講＝楽楽リサイクル講座 イ＝イベント 修＝修理

日	曜	時間	種別	対象	講座・イベント名	定員（抽選）	料金	申し込み（必需）
4	土	10時～	修		持ち込み可能な家具修理	各3人	実費	
		午前	講	★	リサイクル葉書に描く絵手紙	16人	60円	
6	月	午前	講		不用の布を裂いて編む健康ぞうり（前編）	10人	100円	
		午後	講		廃ガラスで作る「オーナメント」	8人	600円	
8	水	午前	講		古ハンカチで作る裂織の花びん敷	6人	100円	
9	木	終日	講		やさしい金つぎ（陶器の修理）	7人	500円	
10	金	午後	講		古紙と不用のザルを使って一閑張りの小物入れ	10人	100円	
11	土	午前	講	★◆	ガーデニングの初歩①「再生土を使った秋の寄せ植え」	10人	600円	8/25(火)
		14時～	講	★◆	ガーデニングの初歩②「再生土を使った秋の寄せ植え」	10人	600円	
12	日	午前	講	★	端材の銅板で作る七宝焼のアクセサリー	12人	200円	
13	月	午前	講		不用の布を裂いて編む健康ぞうり（後編）		無料	
16	木	午後	講	◎	不用の着物地を使った変わりリベスト（前編）	5人	100円	
		午前	講		端布で作るモラの額絵（前編）	8人	600円	
17	金	午後	講		残り革でレザークラフトの基礎	10人	300円	
18	土	午前	講		廃材で作る糸のこ工作「夏の名残に金魚」	5人	100円	
19	日	終日	イ	●	廃材で作るハロウィン置物	5人	600円	9/8(火)
		午前	講	★	余り粘土で焼き物の初歩「お皿」	10人	500円	8/25(火)
20	月・祝	午前	講	◇	手持ちの布で仮縫い付きゴム入りズボン（前編）	5人	100円	

午前＝10～12時 午後＝13時30分～15時30分 終日＝10時～14時30分

対 本市在住または通勤・通学している人
★子ども（3歳以上）も参加可能 ◆同じ内容（どちらかを選択）
◎ポータブルミシン経験者対象 ▲織り経験者対象
●18歳以上・糸のこ経験者対象 ◇ポータブルまたは職業用ミシン経験者対象
◆4回講座。その3＝10月7日(木)、その4＝10月14日(木)
日 直接または、はがき・ファクス・eメール（電話での申し込みは不可）。住所、氏名、年齢（子どものみ）、電話番号、ファクス番号、講座（イベント）日、講座（イベント）名をまつやまRe・再来館へ
※はがき・ファクス・eメールともに1通につき1講座（イベント）・1人の記入（同居家族の場合は希望者全員の氏名を記入しての応募可）
※結果は当選者のみに8月28日(土)以降順次連絡。前日・当日のキャンセルは、材料費をいただく場合があります

こども館・コスモシアター

〒790-0012 湊町七丁目5
☎943-8228 FAX921-8242
※8月は無休



季節体感イベント

- 缶バッジをつくろう！
日8月22日(日)12～16時（当日受け付け）
内写真を撮ってオリジナル缶バッジを作る
定料70人程度（先着順）。100円
- 敬老の日プレゼント
日9月19日(日)12～16時（当日受け付け）
内厚紙や和紙でミニティッシュケースや小物入れなどのプレゼントを作る
定料70人程度（先着順）。150円

星空観望会

- 木星と土星や夏の星を見よう
日9月4日(土)19時30分～21時
内星空の解説や、野外で夏の星を見つけ、天体望遠鏡で木星や土星を観察（雨天・曇天時はプラネタリウムでの星空の解説のみ）
- 中秋の名月を見よう
日9月21日(火)18時30分～20時
内星空の解説や、天体望遠鏡で中秋の名月を観察（雨天・曇天時はプラネタリウムでの星空の解説のみ）
- ＜共通事項＞
対どなたでも（中学生以下は保護者同伴）
定50人程度（先着順）
料200円（4歳以上）
申事前に電話で申し込み

野外活動センター

- 〒790-2648 菅沢町乙280
☎977-2400 FAX977-2662
✉yagai@cul-spo.or.jp
※8月は無休
- 

エンジョイホリデーイベント

- 森のパン作り
日9月5日(日)①10～12時②13～15時
料1人600円
申8月22日(日)（必着）
- 森のピザ作り
日9月26日(日)①10～12時②13～15時
料1人900円
申9月12日(日)（必着）

＜共通事項＞

- 内生地から作り、焼き上げる
- 対3歳以上の子どもと同居の家族
- 定各回10家族（抽選）
- お月見会
日9月18日(土)18時30分～21時
内月見団子を作って食べ、天体望遠鏡を使って月を観察
- 対3歳以上の子どもと同居の家族
- 定親子15組（抽選）
- 料1人500円
- 申9月4日(土)（必着）

昆虫観察事業 秋虫の声を聞く集い「クツワムシに会おう」

- 日9月10日(金)19～20時
内秋に鳴く虫の生態などの説明を受けた後、センター内を散策
- 対3歳以上の子どもと同居の家族
- 定料15家族（抽選）。1人200円
- 申8月27日(金)（必着）

森のやすらぎ親子クラブ③「まだまだいるよ夏の虫」

- 日9月17日(金)10時30分～12時
内センター内での自然散策を親子で楽しむ。おやつあり
- 対5歳以下の子どもと同居の家族
- 定親子15組（抽選）
- 料親子2人1組1,000円（兄弟姉妹の追加参加は1人500円）
- 申9月3日(金)（必着）

はじめての親子キャンプ②

- 日9月19日(日)～20日(月・祝)
内テント設営や飯ごう炊飯などの野外活動を体験
- 対キャンプ初心者親子（3歳以上の子どもと同居の保護者）
- 定10組（抽選）
- 料中学生以上3,000円、小学生2,000円、未就学児1,000円
- 申9月5日(日)（必着）

親子かけっこ教室

- 日9月23日(木・祝)10時～11時30分
内芝生の上で姿勢作りや走り方を学ぶ
- 対小学1～4年生と同居の保護者
- 定20組（抽選）
- 料1人500円
- 申9月7日(火)（必着）
- ＜申し込み方法＞
各イベント締め切り日（必着）。

直接または電話・ファクス・eメール。住所、参加者全員の氏名・年齢・性別、電話番号を野外活動センター「〇〇」係へ
※開催時間が複数の場合は希望の時間を記載

松山市民会館

- 〒790-0007 堀之内
☎931-8181 FAX931-8183
✉shiminkaikan@cul-spo.or.jp
休毎週火曜日（祝日は除く）
- 

デジタル一眼レフカメラ教室・初級編

- 日9月30日～11月4日（毎週木曜日。全6回）10時30分～12時
会会議室
内オートモード以外で被写体をきれいに撮影する方法を学ぶ
- 対デジタルカメラ（一眼レフ・ミラーレス）を所有し、基礎的な操作ができる人

はじめての社交ダンス教室

- 日10月4日～11月15日（毎週月曜日、11月1日は休み。全6回）10時30分～11時30分
会リハーサル室ほか
- 内対若者からシニアまで幅広く社交ダンスを体験できる初心者クラス

ゴスペル教室第1期（午前コース・夜間コース）

- 日午前コース＝10月6日～11月24日（毎週水曜日。全8回）10時30分～11時50分▶夜間コース＝10月7日～11月25日（毎週木曜日。全8回）18時20分～19時40分
会リハーサル室ほか
- 内発声の基礎を学びゴスペルを楽しく歌う入門コース。代表的なゴスペルの曲を中心に練習
- 対大人（中学生以下は、夜間コースのみ保護者同伴で参加可）

ペン習字教室

- 日10月7日～11月25日（毎週木曜日。全8回）18時30分～20時30分
会会議室
内文字を正しく丁寧に美しく書くために基礎から学ぶ
- 対大人（中学生以下は保護者同伴で

受講可）
＜共通事項＞
定各20人（抽選。一定数に満たない場合は中止することがあります）
料5,000円（返金不可）（ペン習字教室の小・中学生は4,000円）
※初回参加時に集金
申9月22日(水)（必着）。はがき・ファクス・eメール。希望するコース、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を松山市民会館「〇〇教室（ゴスペル教室はコース名も）」係へ

考古館

- 〒791-8032 南斎院町乙67-6
☎923-8777 FAX925-0260
✉koukokan@cul-spo.or.jp
休毎週月曜日（祝日は除く）
- 

夏休み、家で古代体験にチャレンジ

- 内8種類の古代体験グッズを数量限定で販売
- 料定＜各1セットの価格＞①石勾玉300円・限定50個②銅銭（和同開珎）100円・限定70個③銅銭（富本銭）100円・限定70個④ミニ銅鏡（三角縁神獣鏡）500円・限定30個⑤ミニ銅鏡（重圈文日光鏡）500円・限定30個⑥ミニ銅鏡（内行花文鏡）500円・限定30個⑦ミニ銅鐸700円・限定25個⑧ふんどう君ペンダント100円

臨時休館のお知らせ

埋蔵文化財センター・市考古館は大規模改修のため、臨時休館します。
日9月1日(水)～11月30日(火)

各施設の利用制限（9月）

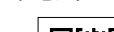
- 総合コミュニティセンター
14日(火)終日＝温水プール
- 問総合コミュニティセンター体育館☎943-8188・FAX943-8730
- アクアパレットまつやま
2日(木)9～17時＝屋内50℃プール全面・屋内健康プール▶18日(土)・19日(日)・20日(月・祝)15～18時＝屋内50℃プール全面▶25日(土)・26日(日)終日＝屋内プール全面
- 問中央公園プール☎965-2900・FAX965-2400

松山中央公園（〒790-0948 市坪西町625-1）☎965-3000・FAX965-3100 休毎週月曜日（祝日は除く）

講座・教室名	日時				定員（抽選）	対象	受講料	申し込み
テニス	初級Aコース（全4回）	9/7・14・21・28	火曜日	11時～12時50分	各15人	運動に支障のない18歳以上	4,000円	8月25日(※)（必着）。直接または、はがき。住所、氏名、年齢、電話番号、希望教室名（はがきの場合1枚1教室1コース）を松山中央公園へ
	初級Bコース（全5回）	9/1・8・15・22・29	水曜日	13時～14時50分			5,000円	
	初級Cコース（全4回）	9/2・9・16・30	木曜日	9時～10時50分			各4,000円	
	初級Dコース（全4回）	9/3・10・17・24	金曜日					
	中級Aコース（全4回）	9/2・9・16・30	木曜日	11時～12時50分				
	中級Bコース（全4回）	9/3・10・17・24	金曜日					

北条スポーツセンター（〒799-2408 大浦86-1）☎993-1900・FAX992-2065・✉houjou@cul-spo.or.jp

講座・教室名	日時				定員(抽選)	対象	受講料	申し込み
風早元気教室	全6回	9/6・13・27、10/11・18・25	月曜日	10時～11時30分	各20人	運動に支障のない50歳以上	3,600円	8月25日(休)（必着）。直接または、はがき・eメール。住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、希望教室名（はがきの場合1枚1教室）を北条スポーツセンターへ
はじめてのヨガ	全8回	8/31、9/7・14・21・28、10/5・12・19	火曜日	10～11時		運動に支障のない18歳以上	4,800円	
バドミントン	全6回	9/1・8・22・29、10/6・20	水曜日	9時30分～11時			3,600円	
引き締めフィットネス	全8回	9/3・10・17・24、10/1・8・22・29	金曜日	10時～10時50分			各4,800円	
健康な身体のコア（コア）づくりピラティスウェープリング		9/3・10・17・24、10/1・8・22・29		11時～11時50分				



※スポーツ教室などの詳細（上記以外にも教室あり）はHP<https://www.cul-spo.or.jp/>を確認





譲ってください
ヘチマとニガウリの種

夏の節電や温暖化対策に有効で、涼しさを演出する「緑のカーテン」をさらに普及させるため、来年度に配布する種を譲ってください。☎8月16日(月)～11月30日(火)。直接または郵送。〒790-8571環境モデル都市推進課 (市役所別館3階) または支所へ ☎環境モデル都市推進課☎948-6437・FAX 934-1861

満1歳デス
ヨロシク No.1002



高岡 大朗くん
(小坂五丁目)
8月18日生まれ



山平 侑衣ちゃん
(井門町)
8月18日生まれ



日高 紘くん
(衣山五丁目)
8月23日生まれ



仙波 沙那ちゃん
(久米窪田町)
8月20日生まれ



岡 律季くん
(北土居四丁目)
8月29日生まれ



檜垣 結芽ちゃん
(春美町)
8月24日生まれ



奥嶋 詩人くん
(西石井二丁目)
8月30日生まれ



永井 心結ちゃん
(石手白石)
8月28日生まれ

申し込み 誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 シティプロモーション推進課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ(応募多数の場合は抽選。応募写真は返却しません。なお、この紙面は市ホームページに掲載します)

40歳以上の市民の皆さんへ
新型コロナワクチン接種の予約のお知らせ

本市に住民登録がある40～49歳の人(令和3年度に40歳に達する人を含む)の予約受け付けを開始します。50歳以上で、まだワクチン接種を受けていない人の予約も受け付けています。

40～49歳の人	予約開始日時
基礎疾患のある人 高齢者施設などの従事者	8月8日(日・祝)8時30分～
上記以外	8月10日(火)8時30分～

※予約に必要な接種券をなくした人は、ワクチンコールセンターに連絡すれば再発行できます。気軽にご相談ください

☎保健予防課☎911-1829・FAX 923-6062

予約方法

専用予約
サイト



(24時間対応)



松山市新型コロナ
ワクチンコールセンター
☎909-3353

(8時30分～20時)
※聴覚に障がいのある人は
☎948-8022をご利用ください

予約専用自動音声(集団接種のみ)

☎050-3142-7988 (24時間対応)

39歳以下の人のワクチン接種予約開始日は、順次、対象者に直接「はがき」でご案内するほか、市ホームページや市LINE公式アカウントなどでお知らせします。

**感染拡大防止の
お願い**

①感染防止対策の徹底

- ◆マスクの着用、定期的な換気や手洗い、手指消毒など、基本的な対策を継続する
- ◆人との距離を確保し、会話は大声を避ける



②会食での注意事項

- ◆感染拡大地域での滞在など、感染リスクの高い行動をした人は参加を自粛する
- ◆体調不良の人は参加しない、させない
- ◆大人数・長時間を避ける
- ◆感染対策をしているお店を利用する



③出張などの人の移動に十分注意

- ◆感染拡大地域への不要不急の出張は避け、往来する場合は、感染回避行動を徹底し、帰宅後2週間は体調に注意する



☎保健福祉政策課☎948-6823・FAX 934-1832



松山衛生ecoセンター施設全景

松山衛生ecoセンターが、今年3月に完成し、7月6日に落成式を行いました。
新しい施設は、最新の技術を取り入れ「汚泥再生処理センター」にリニアール。資源化設備を導入し、リンを回収して肥料に利用したり、汚泥を脱水して助燃剤化したものを西グリーンセンターで焼却して発電に利用したりします。そのほか処理水は公共下水道と連携するなど、SDGsや循環型社会の形成に貢献します。

☎松山衛生ecoセンター
972-1933・FAX 971-9990

松山衛生ecoセンター落成

救急医療機関などのご案内(9月)

救急医療機関は緊急事態に備えたものです。救急医療の正しい利用にご協力ください。

夜間・休日の内科・小児科 (一次救急医療機関)

それぞれ診療時間終了の30分前までの受付にご協力ください。

- 市急患医療センター(萱町六丁目) ☎922-1199
内科:月～土曜 21時～深夜24時(1/1は休診)
小児科: 毎日 21時～翌8時
*受付 20時30分～
- 市医師会休日診療所(藤原二丁目) ☎915-3111
日曜・祝日・1/1～3
内科:10～13時・14～17時
小児科:11～14時・15～18時

眼科(休日在宅当番医)
市委託医療機関

☎915-3111
(市医師会休日診療所)へ
問い合わせください。
日曜・祝日・1/1～3 10～17時

歯科

●県口腔保健センター
(来住町)
☎932-5047
日曜・祝日・
12/30～1/3
9～12時

子ども医療電話相談(#8000)

利用時間:平 日:19時～翌8時
土 曜:13時～翌8時
日・祝:8時～翌8時
●プッシュ回線・携帯電話 ☎#8000
●ダイヤル回線 ☎913-2777

看護師や医師
などが家庭で
の応急対処の
方法について、
アドバイスして
くれます。

ケガへの対応、重症患者に対する入院治療など (二次救急医療機関)

●診療時間 8時30分～翌8時30分

日	月	火	水	木	金	土
			1 梶浦協生浦	2 市民	3 済生会	4 笠置愛媛医療セ
5 平成野本	6 赤十字	7 奥島渡辺	8 南松山城東	9 梶浦協生浦	10 市民	11 済生会
12 笠置愛媛医療セ	13 平成野本	14 赤十字	15 奥島渡辺	16 南松山城東	17 梶浦協生浦	18 市民
19 済生会	20 笠置愛媛医療セ	21 平成野本	22 赤十字	23 奥島渡辺	24 南松山城東	25 梶浦協生浦
26 市民	27 済生会	28 笠置愛媛医療セ	29 平成野本	30 赤十字		

県立中央病院は、救急医療機関で対応が困難な重症患者を受け入れるなど、後方支援を行います。

救急医療機関案内

- 案内ダイヤル(24時間体制) ☎925-6633
- 市ホームページからも確認できます。



健康
ワンポイント
アドバイス

塩分をとり過ぎていませんか?

高血圧予防のために、日ごろの食事から減塩を意識しましょう!

～減塩のポイント～

- ①食塩を多く含むものは控える
- ②めん類の汁は残す
- ③調味料は小皿にとってつける
- ④一品にだけ塩味をきかせる
- ⑤かんきつ類で風味をアップさせ、香辛料で料理にアクセントをつける
- ⑥カツオや昆布でだしをとるなど、素材の持ち味を生かす

☎健康づくり推進課☎911-1859